

土俵のまわりの女の子たちへ  
明るくポップなスモウ・グラフィティ

# nouvelle 倶楽部

1992年1月12日発行

ヌーベルクラブ

特集

## 大相撲ロンドン場所徹底取材!!

海を渡った力士たちの珍道中。  
土俵の合間のショッピング風景もあります。

●話のふれ太鼓

音楽雑誌編集長 酒井康さんの見た大相撲

●プロフェッショナルズ・アイ「記者の目」

古賀改め「魁皇」の将来性

●シブイン・土俵をささえるプロフェッショナルたち

第2回 呼び出しさんの節まわし

●ザ・ウーマン おかみさん

相撲部屋の胆つ玉お母さん登場!



300YEN



ゆったりと読書の琴椿、バッグの中身が心配な若花田、安芸の島



待ちかまえる重装備の報道陣

## 出発前 機内



機内弁当もボリュームたっぷり



みんな寝ているけれどお兄ちゃんは元気いっぱい（隣りは若翔洋）



貴闘力さん、ここで突っ張っちゃいけませんよ

袴（はかま）をつけるのも大変でござる

# in LONDON

## 特集 ロンドン

九月場所そして秋巡業を終えて、ほっとする暇もなく、日本の国技大相撲は海外公演のため英国ロンドンへと向かいました。

別名「霧の都」といわれ、天気の良いところとして有名なロンドンも、大相撲一行の来英を祝ってか、彼らが滞在していた10日間は晴天が続きました。5日間にわたって行われたロンドン公演も大盛況で、連日満員御礼となりました。

会場となったロイヤルアルバートホールは200年も前に建てられた古い建物で、照明も日本の国技館に比べて暗いせいか、最初は重苦しい感じがしましたが、取り組みが始まると客席からの声援（力士の四股名を呼ぶ）や拍手のものがすごい熱気でそんなものは吹き飛んでしまいました。

力士たちはロイヤルアルバートホールから歩いて7分ほどの所にあるロイヤルガーデンホテルに宿泊し、公演の合間をぬって観光やショッピングに繰り出し、街を賑わせていました。

彼らのいくところは、どこもすぐに人でいっぱいになります。女性ファンがホテルの前で、力士が出てくるのを待っていたりして、想像以上にすごいイギリスでの大相撲人気にビックリさせられました。

こんなロンドン大相撲公演の様子を現役力士である起利錦関がレポートしてくれました。力士だからこそ撮れた機内や仕度部屋などでの写真がいっぱい。ほかでは見られない力士たちの素顔に出会えること間違いなしです。



ジロジロ見られる春日富士（テムズ川、ライン下り）

## テムズ川、ライン下り 市内観光



若瀬川さん、何が見えますか？ 左は琴稲妻、北勝間



なにやらごきげんの両国（右）、豊ノ海（左）の巨漢コンビ



正しい観光写真のうつりかたをする安芸の島



カメラ片手に得意のポーズの大関・小錦

旭道山さん、何かいいものを見つけましたか？



横綱・北勝海も土俵を忘れての〜んびり

## ガラード宝石店



ガラード宝石店会長と握手する若花田



社交的な若花田



熱心に説明に聞き入る若花田。英語も上手？



婚約中の琴ヶ梅さんと新婚の三杉里、琴錦

## 市内スナップ



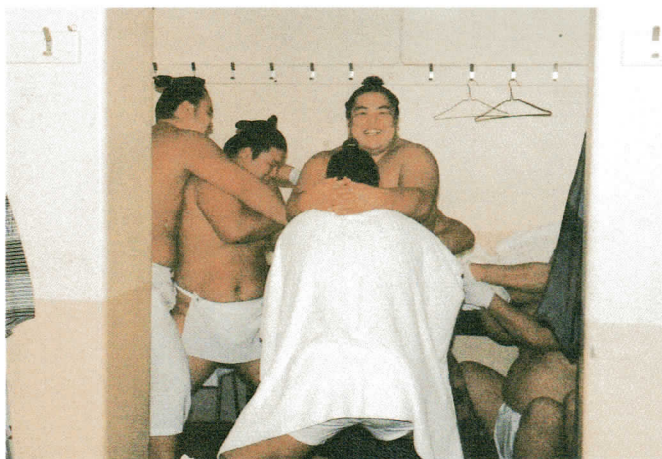
パトロール中のおまわりさん



テムズ川のライン下り



琴錦の化粧まわしをひっぱる、兄弟子の琴稲妻



横綱・北勝海の綱締め一枚加わった安芸の島



リラックスムードの豊ノ海、恵那桜、三杉里ら

## 仕度部屋風景

小城ノ花―久島海の出羽海コンビ



メガネの寺尾関が貴闘力の化粧まわしをつける、珍写真？



ウーン、パンでは力が出んわ（琴の若）

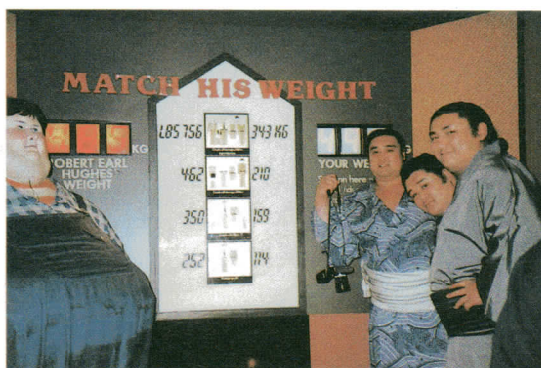
おもしろ  
ショット集



日本の食事が恋しい？ 若花田



幕下の中嶋（左）と十両入りを決めていた寺木（何をされてもおこりません）



ロンドンの大デブと対決する起利錦、旭豪山、北勝関



おばけ屋敷にくり出した小城錦、北勝関、起利錦、寺木



浴衣の上から着ちゃっていいの？ 寺木さん

幕下優勝の中嶋とはりきった貴闘力



## ロンドン公演打上げ～パーティー

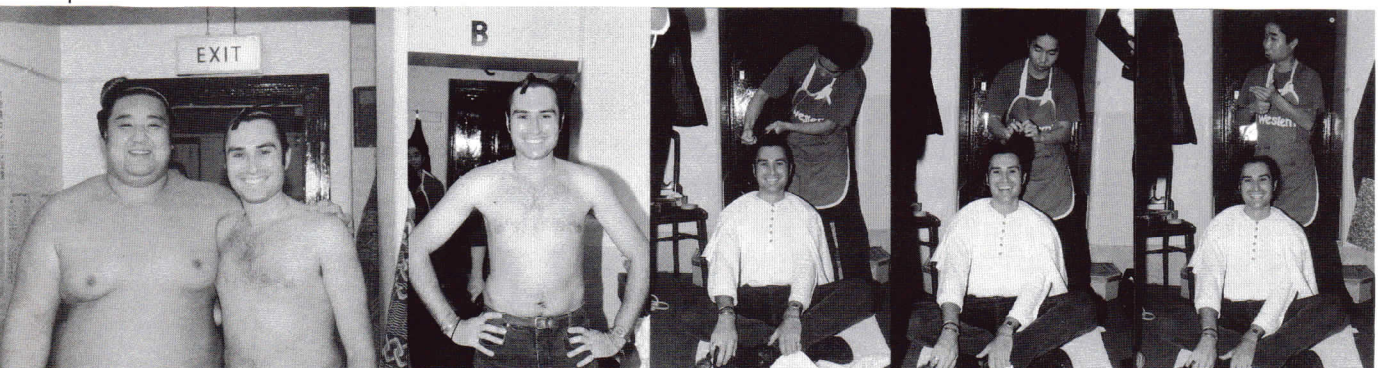
千秋楽だよ、サヨナラ！



ロンドンの報道陣もお疲れさん



親方衆もホッと一息。左より立浪、時津風、九重、出羽海、高砂、春日野、佐渡嶽



地元のテレビ・スタッフがちゃんまげを結ってゴキゲン

番外編